



このまちと、いつまでも。いながわ

広報

第913号

# いながわ

9月

平成27年



夏の思い出。みんなで猪名川で遊んだよ♪(町制施行60周年記念事業 川の遊園地 in猪名川)

## 特集 第18回 子ども議会開催

もっと便利に!  
マイナンバー制度 はじまります! ○ 8

しまった・こまった・たすかった!  
危険!!「猪名川町」でも被害が多発! ○ 19

いなが♥輪 東山クラブ  
クラシックギター そよ風 ○ 24

瞬(ときめき) 岩崎 雅文さん ○ 26

私のオススメ☆ 四季彩の径 ○ 27

特派員報告 猪名高サマーセミナーに  
行ってきました!! ○ 28



秋を告げる、夕日と稲穂(木津)



# 子ども議会開催



選挙権年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げる法律が成立し、若い世代の政治への関心が高まっている今日このごろ。18回目の子ども議会が7月30日に行われました。猪名川町への熱い思いを、19人の子ども議員が発信します。

議長 猪名川中学校 岩本翔太



これから猪名川町子ども議会を開催します。今、この場にいる皆さんは、各小学校・中学校の代表です。そして、この議会で、猪名川町をよりよい町にするための意見を今まで一生懸命考えてくださったと思います。せっかくの機会なので、自分の思いをしっかりと伝えましょう。また、他校の友達の見聞や、答弁者のお話もしっかりと聞きましょ。僕は議長として、この議会を有意義な機会になるように、この大役を精一杯努めますので、よろしくお願ひします。

## 町内の学校にタブレットを！

議員 学校では、パソコンルームにパソコンが置かれ、学習に使っていますが、データの管理や教室の移動に時間を取られたりと困っています。町内の全児童に1台ずつタブレットがあれば、操作や携帯に便利です。

また、世界のニュースの検索など、いろいろ活用でき、学習意欲が高まります。猪名川町ではタブレットを学校に配る予定はありませんが、教育長 国の「教育のIT化に向けた環境整備4か年計画」では、①各学校のパソコンとタブレットの合計台数を児童生徒3.6人に1台 ②電子黒板・実



猪名川小学校

市崎 匠議員・百濃 隼也議員

物投影機を1学級に1台 ③全校で超高速インターネット接続と無線LAN接続、の3つを目標としています。情報、通信技術（ICT）による学習は、各地で研究され、本町でも猪名川町らしい学び方を考えています。特にタブレットは、友達との作品制作、理科観察学習、体育でのフォーム確認など、様々な活用が考えられます。ただし、画面が小さく充電が必要なことや、落として壊す危険など、課題もあります。無線環境下で多くの台数を動作させる方法なども、検討しています。

電子黒板などは、今年度「学校ICT環境整備事業」として約3千万円かけて設置します。小学校の普通教室の半分、中学校の普通教室で使えるようにします。写真や図、動画を使った興味を持てる授業になると思います。電子黒板は2学期から導入予定です。今後ICT整備を進めるので、これまでに楽しんで学習できることを期待しています。

再質問 議員 導入後、町が児童・生徒に期待することは何ですか。教育長 分かりやすい授業を意欲的に受け、学力が身に付き、将来に役立てることを期待しています。

## 「イナリバー・猪名川」川の記念日「新設」構想 海からアユが遡上し、海・豊かな里山・人がつながる猪名川をめぐって

議員 六瀬中学校では猪名川の水生生物調査やアユの放流を行い、猪名川を学び、関心を持ちました。昔はアユが遡上していた猪名川の「川の日」記念日を新設し、子どもが川に親しめるイベントを企画してください。地域の宝である猪名川に住民が関心を持ち、ふるさとを感じられる取り組みは町のPRにもなります。

僕たちにできる川のボランティアを教えてください。

副町長 大島であい公園や道の駅裏の佐保姫公園、ふるさと館の芝生広場などで安全に川と触れ合えます。

また、川や自然に関心を持てるよう、町内園児・児童を対象に、「猪名川絵画展」も行っています。

今年猪名川町誕生60周年です。8月2日には、猪名川を舞台に自然の魅力体験し、家族との思い出になる記念事業「川の遊園地in猪名川」を開催します。定員60組を大きく上回る195組の申し込みは、川への関心の表れだと思います。

また、笹尾地区の環境交流館は町内の水生生物や、環境について情報発信しています。

「川の日」ですが、国土交通省が7月7日を「川の日」と定め、全国で



六瀬中学校

芝山 立貴議員・清水 宏太議員

地域に合った催しが行われています。そのため、猪名川の「川の日」の新設はしませんが、すばらしい提案なので、関係機関に伝え、何ができるか一緒に考えていきます。

ボランティアへの思いについて、毎年2月第1土曜日に「猪名川クリーン作戦」が行われ、豊中市までの下流域で、約40団体が河川を清掃をしています。本町でも、地域ボランティアや町職員などが美化活動を行います。家族や友達と参加すればさらに関心がわき、「海・豊かな里山・人がつながる猪名川」になると思います。



松尾台小学校

米田 佳奈子・村上 明音議員

議員 猪名川町に多くの人に住んでもらうため、「町」から「市」に変更し、白金にモノレールを敷いたり、商業施設や保育所、遊園地や総合病院を充実させてはどうでしょうか。また、観光ツアーを実施し、多田銀銅山などをPRしてほしいです。将来、全国的にも有名な大きな町になってほしいです。

町長 自然豊かな猪名川町は、都市圏も近く、公共交通や大きな店もある住みやすいまちですが、「猪名川市」になるには人口などの条件から、すぐに市にはなりません。市町村合併なども考えられますが、中谷村と六瀬村の合

併後60年間「猪名川町」で過ごした歴史は、貴重な財産だと思います。全ての人にとって便利とは言えませんが、町内には公共交通のほかに、「ふれあいバス」が運行しています。モノレールは便利ですが、多額のお金が必要になります。一方で本町の環境が好きで住んでいる人も多いため、必要なものが何か、一緒に考えたいです。

総合病院も建設費、機材や薬品、給料など多くのお金が必要なので、近隣の市や県と共同で阪神北広域こども急病センターを運営しています。本町は、自分の健康を意識する取り組みから「健康長寿のまち」として知られています。皆さんも健康を意識し、元気に過ごしてください。

遊園地を作らなくても、豊かな自然や秋に国史跡指定される多田銀銅山など、貴重なものが本町には残っています。観光ボランティアガイドによる観光案内や「猪名川町まち歩きマップ」作成、阪急電鉄と協力の「阪急観光あるき」ハイキングツアーを行ったりと町の魅力もPRしています。

「猪名川町を大きく、有名に」との願いは、まさに私の考えるまちづくりです。住んで良かった、住みたいと思える、魅力あるまちにしていきたいです。

## 未来の猪名川町がこうなしてほしい！





**猪名川中学校**  
 なかむら しゅんすけ 中村 俊介議員  
 いしい かな 石井 佳奈議員

**議員** 猪名川町の自慢といえば、たくさん自然ですが、自然に触れ合える場所が少ないと思います。高齢者や家族から本格的な人まで楽しめるハイキングコース、山や木材を活かした公園を造ってはどうかでしょうか。

**町**のPRになり、町の皆さんの笑顔も増えるのではないのでしょうか。

**地域振興部長** 猪名川町が誇る豊かな自然が楽しめる場所は、大野アルプスランド、3か所の親水公園と近畿自然歩道や里山などがあります。

阪神最高峰の大野山の大自然アルプスランドには、奇岩を楽しむ「岩めぐり

## みんなでハイキング

コース」があります。岩にはユニークな名前が付いているので、想像力を働かせながら歩いてください。

身近な里山「内馬場の森」「朽原めぐみの森」は、安全に歩けるよう森林ボランティアが管理しています。「内馬場の森」は、山頂広場まで約40分。休憩スペースやトイレのある広場、日生や川西北部を見渡せる展望スペースがあります。県内では猪名川上流域や但馬や西播磨などでしか見られない「エドヒガン」という貴重な桜が楽しめます。「朽原めぐみの森」には炭焼き窯の跡があり、里山と生活や産業との深い関わりを感じられます。いずれも広い平地部分がなく、公園を造ることは難しいですが、景色や小鳥のさえずりなど、街にはない楽しみ方ができます。

また、猪名川町を含む北摂地域30カ所の里山を自然の博物館と見立てた「北摂里山博物館」という取り組みもしています。大野アルプスランド、内馬場の森、朽原めぐみの森は、どれも北摂里山博物館のひとつです。遊具はなくても、自然や歴史遺跡などを活かすことで、楽しめる場所です。皆さんも各コースやボランティアガイドによる案内を体験してみてください。



**つつじが丘小学校**  
 やすだ まおる 安田 真織議員  
 いしだ たから 石田 宝議員

の合言葉で自転車を点検することを指導しています。

「ブ」はブレーキ。ブレーキがきちんと利いているかなど点検を行います。効きが悪いと、転倒事故になる危険があります。「タ」はタイヤに空気が入っているか確認します。「ト」は灯火。夕方・夜間にはライトを点灯します。「ベル」は危険を知らせるベルが鳴るかを確認します。

交通安全教室を実施するときは、学校の先生に「自転車の点検の仕方・ルールとマナー」を渡しています。ほしい人は、先生に聞いてください。

また、皆さんが自転車の乗り方教室を希望する場合は、学校からの申し出で開催することもできるので、先生に相談してみてください。

県では「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が4月1日から施行され、利用者は必ず自転車損害賠償保険に加入することや、反射器材をつけることが義務になっています。自転車は車の仲間なので、歩行者に気を付けてください。

しっかりと安全確認をして、ルールを守ることで交通事故を予防できます。日頃から気を付けて自転車で乗ってください。

## みんなが安全に暮らせるまちへ！ 自転車の乗り方から考える

**議員** 私たちは広島での平和学習で戦争の無意味さ、平和の大事さを学びました。

平和のため、人のつながりを築き、困った時に助け合える関係を地域や学校で作れるよう、小学生でも参加できるボランティアや平和活動を企画してほしいです。

猪名川町が、平和な世界づくりの先頭に立てるよう、子どもでもできることをどんどん提案してください。

**生活部長** 猪名川町では、平成元年9月に「核兵器廃絶平和の町宣言」を行い、外国が核兵器実験をしたときは抗議文を送っています。

ボランティアについて、小学生対象に「ちびっこインターボランティア講座」を毎年12月に開催しています。昨年は、「盲導犬について学ぼう」をテーマに、視覚障がいへの理解、福祉やボランティアへの関心のきっかけとなることを願って行い、16人が参加しました。中学生以上が対象の「サマーボランティアスクール」も行っています。

平和活動について、本町では、毎年広島島の「平和記念式典」に向けて千羽鶴を送り続けています。今年も終戦70年目であり、より多くの思い

## 人のつながりから、平和を作る

を込めた折鶴をお願いしています。楊津小学校の皆さんも修学旅行で広島へ千羽鶴を届けてくれて、ありがとうございました。

平和学習について、8月6日には、六瀬中学校の3年生が修学旅行で学んだ沖縄の戦争の悲惨な状況、戦後の平和への努力などを発表します。

「人と人のつながり」は平和への第一歩です。思いやりを持ち、相手の立場に立てば、争いの無い世界になります。まずはお友達や家族、地域と仲良くして、自分たちの周りの平和から心がけてください。



みなみ もえ 南 萌絵議員  
 すずき ともか 鈴木 友佳議員



たなか ゆうた 田中 悠太議員  
 ふじた さくら 藤田 咲花議員

**大島小学校**  
 議員 町南部地域と比べ北部地域にはお店があまりありません。買い物や通院、習い事など、車がない人やお年寄りなどは不便です。北部は人口も少なくなっています。南部や他の地域の人も来てもらえる場所ができて、生活の中で困ることも減らして、住みやすい場所になってほしいです。

北部の活性化で猪名川町で考えていること、私たちにもできることはありますか。

**理事** 北部地域を便利な地域にするためには、新しく病院や大きなお店を建てる必要があり、多くのお金と時間がかかります。

## 北部地域の活性化

かかるため、実現は難しいです。

住みやすくする取組みとして、町では買い物や通院などの交通手段に使える「ふれあいバス」を運行しています。

他の地域の人を呼ぶ北部の場所づくりについて、町制施行60周年の今年は特に、北部の魅力PRのため、11月に大島小学校から大野山周辺の山中を走る「トレイルランニング」という大会を計画しています。町外からも多くの参加が見込まれるので、秋の里山の美しさを感じ、大島地域の人たちとの交流の場になるよう計画しています。

また、北部活性化として、住みたい訪れたい帰りたいふれあいのまちふるさと猪名川」を合言葉に、住民運動会や夏まつり、道路や河川の清掃活動など、地域の人たちと一緒に豊かな自然を守り、たくさんの方が北部地域を訪れてみたい、住んでみたいと思うよう頑張っています。

これからも、自分たちの地域に興味を持って、地域の自慢は何か、家族や友達と話し合ってください。地域の自慢をたくさん見つけて、多くの人に伝えてください。皆さんの取り組みが北部地域のPRとなり、たくさんの方が訪れ、地域に愛着を持つことで、北部地域の活性化に繋がると思います。





猪名川町制施行60周年記念  
NHK 神戸放送局開局90年

# 新 兵庫史を歩く

隠れた名所・旧跡を歴史家とともに訪ね歩く  
紀行番組の参加者を募集します。江戸時代、「銀  
山三千軒」と称されるほど繁栄した多田銀銅山  
や、江戸時代の遊行僧・木喰明満上人が制作し  
た“木喰仏”などを紹介し、魅力を伝えます。

## 参加無料

収録日  
**10月24日**

開会式 午前9時45分  
※受付 午前9時15分  
※雨天時は翌日開催



講師 田邊真人さん(園  
田学園女子大学名誉教授)

## コース

多田銀銅山悠久の館、東光寺、天乳寺など(変更  
の場合あり)

## 申込方法

往復はがきに以下を記入し9月18日必着で郵送  
【往信用表面】(あて先)〒650-8515 NHK 神  
戸放送局「新 兵庫史を歩く」係  
【往信用裏面】参加者全員の名前(1枚につき  
2人まで)・年齢・住所・電話番号  
【返信用表面】郵便番号・住所・名前  
※返信用裏面に抽選結果を印刷して返送します  
※応募多数の場合は抽選  
※応募は、1人1通に限ります  
※インターネットオークションなどでの転売を  
目的とした申し込みは抽選対象外  
※応募された情報は受信料のお願いに使用する  
場合があります

## 放送予定

NHK 総合テレビで県内向けにて放送(日時未定)

## 問合せ

NHK 神戸放送局  
(☎078-252-5000)  
平日午前9時30分~午後6時



## 子ども議会を終えて

### 町長のあいさつ



### 公園の遊具、力入れる

子ども議員の皆さんが堂々と発言している姿は、たいへん立派でした。議員の質問の背景には猪名川町の将来への思いがあり、一生懸命考えたものだと思います。できるものは早急に、一つずつでも、叶えていきます。

特に、提案にあった公園の遊具の設置は、これから力を入れて取り組みます。

現状では実現が難しいものも、皆さんと一緒に考え、猪名川町をいっそう魅力的なまちにしていきたいと考えています。

今日の経験を今後に活かし、将来のまちづくりを皆さんの手で実現できるよう頑張ってくださいと願います。

### 議員の感想

### 住みやすい町への一歩

◆ずっと子ども議員になりたかった。夢がかなったので、嬉しい。  
◆貴重な体験ができた。自分の意見をはっきりと伝えることができた。  
◆ほかの学校の児童・生徒との意見交換の場にもなるので、今後も継続してほしい。

◆子ども議会は、町を良くするための第一歩。毎年続けることで、猪名川町は今日よりもっと住みやすい町になると思う。



いなぼうマークのある画像をオーラズマ(AR)で読み込むと、当日の様子が動画でご覧いただけます。アプリの使い方はホームページをご覧ください。

問合せ 企画財政課 (☎766-8707)



## 町に活気を取り戻そう

議員 白金地区の公園は遊具の老朽化が進んでいます。古い遊具が撤去され、子どもが集まらなくなった公園もあります。ゲームだけでなく、外で楽しく遊びたいので、新しい遊具を設置してほしいです。  
しかし、遊具の設置には莫大な費用が掛かることが目に見えています。そこで、児童の力と自然を活用し、自分たちで遊具を作ってみようか。  
自分たちで作った遊具なら、より外で遊びたくなるし、猪名川町ならではの貴重な体験にもなるので、ぜひ工作活動の機会を作ってください。  
まちづくり部長 町内には46ヶ所の公園があり、安全に遊べるように町が管理しています。  
公園ができたときは、いろいろな遊具がありました。古くなり、直せなくなったり、安全に遊べなくなった遊具は、自治会長さんにも相談して撤去しています。  
代わりに遊具を設置してほしい、と思うのはわかりますが、指摘の通り、皆さんの力でお金がかかるので、希望に添えられていません。  
次に、「自分たちの力で遊具を作り上げる」という提案ですが、自分たちで遊具を作り、遊ぶことは、良い経験になります。遊具が壊れて、誰かが怪我をしたら、皆さんは責任を感じ、悲しい思いをすることになります。公園は安全性がとて大切ですが、自治会の皆さんの意見も聞き、少しでも新しい遊具が設置できるように考えていきます。



最後に、両議員が「町に活気を取り戻そう」との想いを持ち続け、いつの日か猪名川町の行政に携わることを心待ちにしています。

## 「いなぼう」による町おこし

議員 猪名川町にはゆるキャラ「いなぼう」がいますが、全国ゆるキャラグランプリでも順位が低く、心が痛い。  
若者が興味を持つのはゆるキャラです。どうにかして、いなぼうの魅力が他市、他県の人に知ってもらいたいと思っています。キャラクターを大々的にPRすることの難しさはあると思いますが、いなぼうをPRすれば、猪名川町の魅力も伝わり、定住者、観光客の増加につながります。  
「いなぼうの歌」「いなぼうダンス」やグッズなどを作ってはどうでしょうか。道の駅で歌を流したり、グッズを販売したりなどの活用で効果があると思います。  
こうしたPRについて、町ではどのように考えていますか。  
企画総務部長 「いなぼう」は、町内だけでなく、町外のイベントにも招待されるなど、多くの人に知ってもらえるようになりました。  
今年猪名川町が誕生して60周年なので、町の魅力を再発見してもらおうと、4月26日の記念式典では、「いなぼう」も選歴をイメージした赤い衣装で昔から伝わる猪名川音頭を踊り、頑



張って町のPRをしました。  
また、今年度は、いなぼうがスマートフォンなどのアプリ「LINE」のスタンプになったり、ラッピングカーとして、いなぼうが描かれた役場の車が登場する予定です。これらが実現したら、いなぼうと一緒にPRしてください。  
最後に、いなぼうは今年もゆるキャラグランプリにエントリーを考えています。昨年の順位を1つでも上回るよう頑張ってください。



# もっと便利に！ マイナンバー制度 はじまります！

(社会保障・税番号制度)



マイナンバーキャラクター  
マイナちゃん

マイナンバー制度は、住民登録のある人にマイナンバー（個人番号）を割り当て、複数の行政機関の情報を結び付け、同一人であることを確認するために活用する制度です。

この制度に基づき、申請すれば「個人番号カード」を受け取ることができ、今よりもっと便利に行政サービスなどを受けることができます。

平成27年10月以降、順次郵送による「マイナンバーの通知」が始まり、併せて「個人番号カードの交付」に向けた申請の受け付けもスタートします。

## マイナンバーってなに？

平成25年に公布された「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」により、国内に住民登録のあるすべての人にマイナンバー（個人番号）が割り当てられます。

マイナンバーは一人ひとり異なり、個人が特定されないように、住所や生年月日などとの関係のない12桁の番号が割り当てられます。マイナンバーは一生使う大切な番号で、不用意に他人に教えてはいけません。

マイナンバーにより、複数の機関で管理している皆さんの社会保障や税などの情報を、それぞれの機関が迅速で確実に連携するようになります。

## どんなことに利用するの？

- 年金** 年金の資格取得や確認・給付など
- 税** 税務当局の確定申告・源泉徴収事務、地方税の事務など
- 災害** 被災者生活再建支援金の支給、被災者台帳作成、防災に関する事務など
- 労働** 雇用保険資格取得や確認・給付、ハローワーク事務など
- 福祉** 福祉分野の給付、生活保護、保険・医療の社会保障など

※このほか、生命にかかわる緊急時の事務などを除き、目的外には利用できません。

## 「通知カード」が届いたら？

### 「個人番号カード」の申請を！

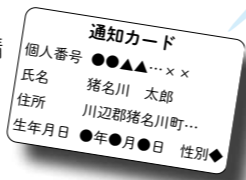
マイナンバーは住民全員に付番されますが、個人番号カードは希望者に交付されます。

個人番号カードの交付を希望する人は、申請が必要になります。なお、初回交付手数料は無料です。

#### 平成27年10月～

##### ①マイナンバーの通知

J-LIS（地方公共団体情報システム機構）より、マイナンバーが記載された「通知カード」と「個人番号カード交付申請書」が届く



##### ②個人番号カード申請（初回無料）

申請書に顔写真を添付し、返信用封筒にて提出

#### 平成28年1月～

##### ③個人番号カード交付

町から交付案内が届いたら、通知カードと引き換えに役場窓口で受け取り



住民基本台帳（住基）カードは有効期限まで利用できますが、住基カードと個人番号カードの両方を持つことはできないため、個人番号カード交付時に回収します。  
※住基カードの交付は平成27年12月末終了、公的個人認証手続きは12月22日まで

## 住民票と違うところに住む人は？

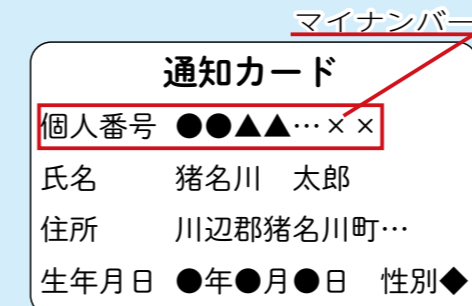
「通知カードの送付先に係る居所情報登録申請」で現在の居所に送付します

▶対象 東日本大震災の被災者、ドメスティック・バイオレンス（DV）などの被害者、入院・入所などで住民登録のある住所では通知カードの受け取りができない人

▶申込 9月25日までに住民登録のある市町村に持参または郵送（必着）

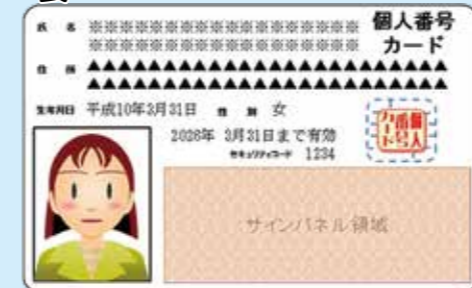
▶問合せ 住民保険課（☎766-8700）

## 通知カード（イメージ）



マイナンバーが記載され、個人番号カードの申請に必要となります。

## 個人番号カード（イメージ）表



## 裏



写真付きで、免許証と同様に身分証になります。公的個人認証機能を搭載してるので、e-Taxなどの電子申請にも利用できます。

◆問合せ 内閣府コールセンター  
日本語対応（☎0570-20-0178）・  
外国語対応（☎0570-20-0291）  
午前9時30分～午後5時30分（土日・祝日除く）

※この制度のより詳しい情報は、今後の広報いながわでお知らせします。

## 第15回 いながわ秋山味覚まつり

町観光協会会員による自慢の『食』や秋の味覚の新米・栗・しいたけなどの特産品販売を行います。猪名川源流太鼓の演奏やよさこい、吹奏楽の演奏などもあります。



▶とき 9月26日（土）午前10時～午後3時（荒天時翌日順延）

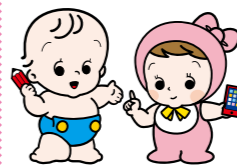
▶ところ 日生中央駅前人の広場  
▶出店 しいたけのつかみ取り、いなっこ巻、いなぼうバーガー、

焼き鳥、いなぼう焼き、和菓子、里山プリン、栗のすくい取り、焼き菓子の販売など

▶問合せ 観光協会事務局（産業観光課内 ☎766-8709）



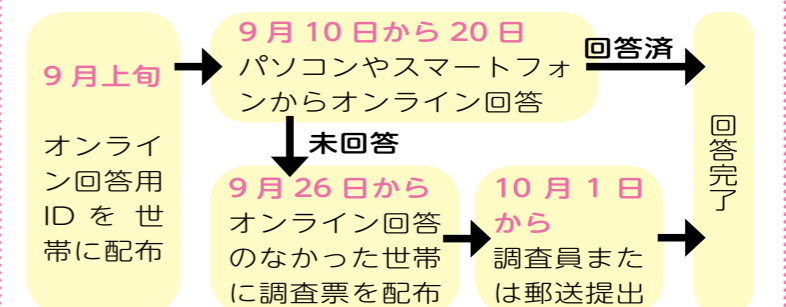
## インターネットで便利に！ 国勢調査を実施



平成27年は、10月1日を期日とした5年に1度の国勢調査の調査年です。  
▲センサスくん とみらいちゃん 日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき行われる最も基本的で重要な調査で、日本に住んでいるすべての人・世帯が対象です。

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答されなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。

調査票の内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用しませんので、安心して提出してください。



▶問合せ 国税調査コールセンター（☎0570-07-2015）※10月31日まで総務課国勢調査担当（☎766-8708）